

丁番用座金

グラファイトコート加工



チタンフレームを使っている、「すぐにテンブルがバタつく…」といった悩みを解消してくれる新しい丁番用座金です。グラファイトの潤滑性により、硬くなりすぎず、スムーズなテンブルの開閉が持続し、座金の摩耗も減らします。

■グラファイトコート加工3つの特徴■

長持続する

① 潤滑性

固体潤滑剤^{*}であるグラファイトをコーティング。車の部品などにも使用されています。

油やグリースの様な液体潤滑剤と違い、素材そのものに潤滑性があるため、油切れをおこさず**長期間潤滑性を保ちます。**

×

※油の潤滑領域を高温、高荷重下で油膜切れを起こす箇所や油の使用できない箇所に使われる素材

実証された

② 耐久性

通常の洋白の座金と比べて、**約4倍**もの耐久性を誇ります。グラファイトの持つ潤滑性により摩擦が低減され、摩耗スピードが遅くなります。

テンブルの開閉テストによる摩耗の検証では、洋白が約5000回耐えたのに対し、グラファイト座金では、**約20000回**も耐えることができました。

×

潮風にも耐えうる

③ 防錆

錆防止塗料として**海洋・船舶の分野でも使用される**グラファイト。

コーティングにより、金属同士の接触無くすことで、さらに**高い耐食性を実現**しています。

■POINT 座金の用途(テンブルばたつきの原因)

座金は、主にチタン素材のフレームに使用されます。チタン同士の直接の接触をなくし、摩擦を軽減させるために必要不可欠なパーツです。

消耗品の為、使っていくうちに自然にすり減ってしまい、座金自体が薄くなるとテンブルのバタつきの原因になります。

